

令和2年度 事業報告

(1) 姉妹友好都市交流事業

1	ジュニア大使 受入事業	<p>新型コロナウイルス感染拡大の影響で、ジュニア大使の健康と安全面を第一に考慮した結果、受け入れを中止した。</p> <p>(予定していた受入)</p> <p>受入都市：杭州市</p> <p>受入人数：13人（生徒10人、引率者3人）</p> <p>受入日程：夏、6日7泊</p>
2	ジュニア大使 派遣事業	<p>新型コロナウイルス感染拡大の影響で、ジュニア大使の健康と安全面を第一に考慮した結果、中国杭州市、韓国水原市への派遣を中止した。</p> <p>(予定していた派遣)</p> <p>派遣都市：杭州市、水原市</p> <p>派遣人数：26人（生徒各10人、引率者各3人）</p> <p>派遣日程：3月、6泊7日</p>
3	青少年文化交 流事業	<p>姉妹友好都市青少年相互の文化作品の交流を促進し、青少年の交流と国際理解を深めた。</p> <p>1. 全米姉妹都市インターナショナル中・高校生絵画展 第32回福井市コンクール</p> <p>応募数：25点（中学校2校13点、高校2校12点）</p> <p>実施時期：1月～3月（絵画展本選は翌年度8月）</p> <p>2. 第17回中国（杭州）国際少年児童漫画大会</p> <p>応募数：98点</p> <p>（小学校1校1点、中学校6校59点、高校3校38点）</p> <p>実施時期：12月～2月（授賞式は翌年度9月）</p>
4	市民訪問団受 入事業	<p>新型コロナウイルス感染拡大の影響で、参加者の健康と安全面を第一に考慮した結果、市民訪問団の受け入れが中止となった。</p> <p>(予定していた受け入れ)</p> <p>受入都市：中国杭州市（友好都市提携30周年）、 アメリカフラトン市（友好都市提携30周年）</p> <p>受入人数：各20人</p>
5	市民訪問団派 遣事業	<p>新型コロナウイルス感染拡大の影響で、参加者の健康と安全面を第一に考慮した結果、市民訪問団の派遣が中止となった。</p> <p>(予定していた派遣)</p> <p>派遣都市：中国杭州市（友好都市提携30周年） アメリカフラトン市（友好都市提携30周年）</p> <p>派遣数：各20人</p>

6	市民文化交流 促進事業	韓国 水原市とのスカイプ交流 実施回数 : 11回 (5月から3月まで) 参加者総数 : 福井市民82人、水原市民69人、延べ計151人
---	----------------	--

(2) 多文化共生交流事業

7	外国人児童生徒サポート事業	日本語指導や通訳ボランティアを市内小中学校に派遣し、外国人児童生徒や帰国児童生徒への日本語初期指導及び学校生活に対応するために必要な通訳を実施した。 日本語指導 : 240回 対象児童生徒 7人 通訳派遣 : 13回 対象児童生徒 5人
8	交流型日本語教室事業	日本人市民と外国人市民が日本語で気軽に交流し、それぞれの文化を理解するとともに、多文化共生社会実現に向けた情報交換や意見交換を行う「しゃべり場」を開催した。 実施回数 : 17回 外国人53人、日本人132人 延べ計185人 会場 : 福井市総合ボランティアセンター、ふくい市民国際交流協会会議室
9	技能実習生日本語学習支援事業	外国人実習生受入団体連絡協議会と協力し、実習生の日本語学習のワークショップ等を開催し、実習生の日本学習を支援する。 今年度の依頼なし
10	日本文化体験学習事業	外国籍市民を対象に、日本の文化や習慣への理解を深めるため、福井の伝統文化の体験、行事参加、施設紹介などを実施した。 7月18日(土) 浴衣で養浩館ウォーク : 外国人13人、日本人9人 8月22日(土) 浴衣で養浩館ウォーク : 外国人13人、日本人15人 2月21日(日) 書き初め体験 : 外国人8人、日本人1人
11	多文化共生推進事業	新型コロナウイルス感染拡大の影響で、参加者の健康と安全面を第一に考慮し、グローバルフェスタを中止した。 (予定していた内容) 日 時 : 6月27日(土) 午前11時から午後3時まで 会 場 : ハピテラス 内 容 : 世界の文化紹介ブース、世界の歌や踊りのステージ等
12	おもてなし通訳ボランティア育成事業	新型コロナウイルス感染症の状況に鑑み、講座を取り止め、動画配信に内容を変更した。全5本を公開予定。 第1回 : 福井駅周辺での案内(福井市) 第2、3回 : 養浩館庭園での案内(福井市) 第4回 : 白山平泉寺での案内(勝山市) 第5回 : 越前大野城での案内(大野市)

13	外国人の防災 対策事業	<p>外国人への防災意識の向上を図った。また、災害時の多言語支援センター設置の体制づくりとセンター設置の具体的な計画作成に向け、近隣市町の国際交流団体と連携して研修会やワークショップを開催した。</p> <p>外国人の防災講座 参加者：5人 災害時のやさしい日本語研修会（福井県危機管理・防災課との共催） 参加者：38人</p> <p>○鯖江市・越前市との協働事業「外国人の防災対策実行委員会」 第1回実行委員会 日時：10月29日（木）、参加者：10人 第2回実行委員会 日時：3月11日（木）、参加者：8人</p>
14	異文化理解推 進事業	<p>市民の多文化共生への理解を深めるため、在住外国人ボランティアによる母国の文化紹介ワークショップ、市内施設を利用したイベント、料理・文化教室等を実施した。</p> <p>ボランティアアカデミー「多文化コミュニケーションコース」 （福井市総合ボランティアセンターとの共催）</p> <p>第1回：外国人1人、日本人15人 第2回：外国人3人、日本人14人 第3回：外国人3人、日本人14人 第4回：外国人6人、日本人12人 延べ計68人</p> <p>ワールドツアー バングラデシュ編：外国人4人、日本人9人 ロシア料理講座（福井市中央公民館との共催）：外国人1人、日本人4人 ワールドツアー クリスマス編：外国人5人、日本人11人</p>
15	異文化理解地 域交流事業	<p>公民館などの社会教育施設、福祉施設、児童館、学校等での集まりに在住外国人ボランティアを派遣し、地域住民との交流を通して異文化理解を促進し、多文化共生の地域づくりを推進した。</p> <p>実施回数：11回 子ども175人、大人89人、延べ計264人</p>
16	外国人児童生 徒サポーター 研修事業	<p>日本語指導ボランティア及び通訳ボランティアを対象とした研修や教材の研究・開発など、技能向上や知識習得に当たった。また、日本語サポートクラスを開催した。</p> <p>運営会議： 7月 1日（水） 参加者9人 9月 7日（月） 参加者6人 10月16日（金） 参加者6人 12月11日（金） 参加者7人 1月22日（金） 参加者7人</p> <p>日本語サポートクラス 17回 外国人69人、ボランティア70人 教材勉強会 20回 ボランティア124人</p>

17	福井の歴史文化通訳研修事業	新型コロナウイルス感染拡大の影響で、参加者の健康と安全面を第一に考慮し、研修を中止した。
18	会員等研修事業	国内研修（北陸都市国際交流連絡会研修会） 新型コロナウイルス感染拡大の影響で、参加者の健康と安全面を第一に考慮し、研修会は中止になった。連絡会総会は書面議決で行った。 ○オンライン情報交換会 3月18日（木） 参加者13人

（3）その他

19	広報紙発行・情報発信事業	○広報紙「fcia だより」を9月、1月、3月に発行した。 ○ホームページやフェイスブック等のSNSを利用し、情報を発信した。 ○福井県国際交流協会主催の「福井国際フェスティバル」に参加した。
----	--------------	--